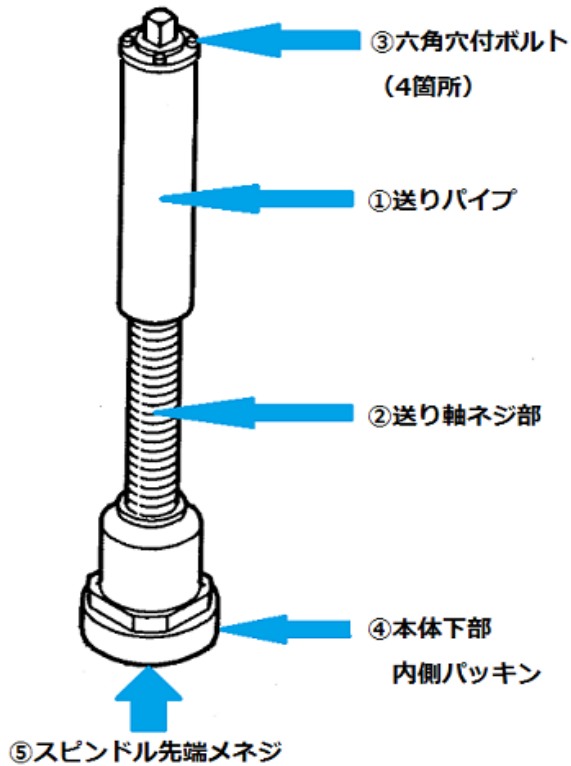


コアそう入機 メンテナンスガイド

- (1) そう入機の動作確認
 - ①送りパイプを回転させ、スピンドル(コアそう入棒側の芯棒)が、②送り軸ネジ部と共回りしていないことを確認します。
- (2) スピンドルの中心軸がまっすぐに降りてくるかどうかかどうかを確認します。
- (3) (1)(2)の動作確認で、異常が認められる場合は弊社まで点検にお出してください。



- (4) ①送りパイプを反時計回りにいっぱい止まるまで回します。
- (5) ②送り軸ネジ部に付着した泥・砂等の汚れをブラシを使い取り除きます。
- (6) ②送り軸ネジ部全体へ、油差しを使って機械油(※)を、まんべんなく塗布します。
- (7) ②送り軸ネジ部に塗布した余分な機械油を、ウエスにて軽く拭き取ります。このとき、機械油を拭き取り過ぎないように注意します。

★ご注意！

CRC556は使用厳禁

そう入機内部のパッキンが劣化し故障の原因となります。

- (8) 本体上部③六角穴付ボルトのゆるみがないかどうか確認します。
- (9) ④本体下部内側パッキンの取付・劣化の有無を確認します。
- (10) ⑤スピンドル先端メネジのネジ山潰れの有無異物付着の有無をそれぞれ確認します。

共通そう入棒の点検

- (1) スピンドル取付ネジ(赤矢印)のネジ山潰れ有無およびネジ曲りの有無を確認します。
- (2) スピンドル取付ネジ部根元(青矢印)のOリング劣化有無を確認します。
- (3) そう入棒本体表面(黄矢印)のキズの有無を確認します。
- (4) そう入棒先端ビス(緑矢印)の取付異常の有無を確認します。
- (5) (1)~(4)の点検で、異常が認められる場合コア入れ不具合の原因となりますので使用をお止め下さい。



(※)機械油は当社担当営業までご用命くださいますようお願いいたします。